

**令和5年度（第46期）
事業報告書
（令和5年4月1日～令和6年3月31日）**

公益財団法人岡山県郷土文化財団

〒700-0822

岡山市北区表町一丁目7番15号 702号

TEL 086-233-2505

URL <https://www.o-bunka.or.jp>



目次

I 事業実施状況	3
公1 文化財等保護活用事業（第4条第1号、第4号関係）	4
(1) 岡山の文化的遺産等の保護、活用に関する事業	4
(2) 岡山県ゆかりの先賢の顕彰に関する事業	5
公2 普及啓発事業（第4条第2号関係）	6
(1) 資料の収集、保存・公開	6
(2) 講演会・研修会等の開催	6
(3) 講師の派遣	8
(4) 定期刊行物、映像資料、印刷物等の作成、頒布	9
(5) その他	9
公3 地域文化振興事業（第4条第3号関係）	10
(1) 地域文化の創造、育成に関する事業	10
(2) 苗木交付事業	11
公4 受託事業（第4条第5号関係）	11
(1) 文化財庭園「後楽園」の管理運営受託	11
(2) 「犬養木堂記念館及び生家」、「岡崎嘉平太記念館」の指定管理	15
(3) 岡山県自然保護センター	20

I 事業実施状況

財団設立の目的である、「岡山県下に所在する優れた自然や文化的遺産の保護・保存及び管理とその利用の促進を図るとともに、岡山県ゆかりの先賢の顕彰並びに伝統に根ざした地域文化の創造を行うことにより「うるおい」と「やすらぎ」のある郷土づくりに寄与する」ことをめざし、県、市町村、民間団体、会員等と連携して次の事業を実施した。

(参考)

定款第4条第1項に掲げる事業

- (1) 優れた文化的遺産、自然景勝地、保護すべき動植物の生息地等（以下「文化財等」という。）の取得及び保護活用並びに先賢の顕彰に関する事業
- (2) 文化財等や先賢の事績等に関する資料の収集、保存及び公開並びに講演会等の開催その他知識の普及啓発に関する事業
- (3) 伝統に根ざした地域文化の創造及び振興に関する事業
- (4) 第1号から第3号までに規定する事業に関連するボランティアの育成及び支援
- (5) 第1号から第3号までに規定する事業に関連する受託事業
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

公1 文化財等保護活用事業（第4条第1号、第4号関係）

（1）岡山の文化的遺産等の保護、活用に関する事業

① 備中漆復活支援

- ・後樂園和文化体験「和漆色絵付体験」

令和5年8月24日（木）

後樂園鶴鳴館

参加者12人

② 文化財庭園後樂園の保護・活用

ア 後樂園の歴史的、文化的価値を国内外の人に広く周知、発信する取組

- ・第13回後樂園写真コンテスト作品募集

募集期間 令和5年7月20日（木）～9月11日（月）

応募総数 171点

審査 令和5年9月19日（火）

最優秀賞1点、優秀賞2点、

入選15点 ほか

表彰式 令和5年12月2日（土）

写真展 令和5年12月23日（土）

～令和6年1月3日（水）

その他 入賞作品を掲載した「後樂園カレンダー」を作成販売



- ・「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」への対応

後楽園内、延養亭等の有償ガイド対応

（ガイド育成を含む。）

山陽・山陰コース(周遊)で毎週水曜日に

立ち寄り（4月～3月 27回）



- ・「岡山後樂園史」、「岡山後樂園なるほど大百科」の頒布

- ・「岡山後樂園 殿様の御馳走帖」の発行

後樂園で殿様が食べた料理を文献史料「御後園諸事留帳」に基づいて再現したレシピ集「岡山後樂園 殿様の御馳走帖」を作成し、販売

A4サイズ（24P：フルカラー） 1,100部作成

1部500円（税込）

令和5年11月～販売開始



イ 後楽塾（後楽園専任ボランティア）の育成、活動支援

園内ガイドに必要な歴史的知識を提供し、定期的にミニ講座等でフォローアップに努め、サポートを行った。

ウ 後楽園の入園者への利便性向上の取組

- ・音声ガイド、コインロッカー等のサービス
- ・記念メダル等の頒布

※ 音声ガイドは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和 5 年 7 月 17 日（月）まで利用休止

令和 5 年 7 月 18 日（火）から「ダウンロード型音声ガイド」に更新し運用開始

- ・「文化財保護支援協賛金自動販売機」の設置

（株）伊藤園岡山支店と連携して、文化財保護支援協賛金の確保を目的に、後楽園に自動販売機を設置

設置台数 1 台（36 種類）

設置場所 後楽園駐車場入り口付近

設置時期 令和 3 年 10 月 1 日（金）～

③ 自然保護事業

- ・（公社）日本ナショナル・トラスト協会との連携

全国のトラスト活動について情報収集を行うとともに、行事等の情報提供

（２）岡山県ゆかりの先賢の顕彰に関する事業

① 「内田百閒記念碑園」の維持管理

岡山県から土地の貸与を受け、岡山市中区小橋町旭川河川用地内に寄附金等により整備した「内田百閒記念碑園」の維持管理を実施



② 岡山県庁分庁舎（旧三光荘）「百閒コーナー」の維持管理

岡山県と協力して整備した「百閒コーナー」の維持管理を実施



③ 「池田光政公御涼所跡」^{おすずみしよ}の維持管理

岡山市北区中原地内の県有地に寄附金等により復旧・整備した「池田光政公御涼所跡」の維持管理を地元町内会に委託して実施



④ 犬養木堂記念館を紹介する冊子の発行

開館30年の節目に、木堂の生涯を展示品の写真等を取り入れ、わかりやすく紹介した冊子を作成販売

A4サイズ（24P：フルカラー） 1,000部作成

1部 700円（税込）

令和5年12月～販売開始



公2 普及啓発事業（第4条第2号関係）

（1）資料の収集、保存・公開

① 内田百閒等関係資料の寄託受入

遺族などから寄託された内田百閒等ゆかりの品々を保存、整理

② 内田百閒及び生田安宅（医学者）資料の保存、公開

遺族などから寄贈された内田百閒及び生田安宅ゆかりの品々を保存、資料提供

③ 財団収集資料の公開

ア 植物関係図書・文献等の整理公開

- ・植物研究家難波早苗氏から譲渡された資料（書籍約5,300冊、雑誌約7,000冊）を岡山県立図書館に寄託（「難波早苗文庫」）
- ・同植物標本（約3,300点）を岡山県自然保護センターに寄託
- ・植物関係図書を引き続き定期購読して、岡山県立図書館に寄託

イ 郷原漆器資料の公開

- ・財団が郷原漆器復活のために収集した郷原漆器（約60種類、約7,000点）を岡山県立博物館に寄託

ウ 郷土画家の秀作の公開

- ・財団が購入及び寄贈を受けた郷土画家の秀作(6人、10点)を岡山県立美術館に寄託

エ 資料の特別利用件数

- ・百閒資料他写真データ貸出 12件

（2）講演会・研修会等の開催

① 郷土文化講座

岡山の自然・歴史・文化等について理解を深めるため、専門の講師を招いて、郷土文化講座を開催

・第1講座「中世の修験道と吉備地域」

令和6年2月2日（金）

岡山県立図書館 多目的ホール

講師 岡山大学学術研究院社会文化科学学域 准教授 徳永誓子

参加者 33 人（うち会員 29 人）

・第2講座「井原市の自然と文化－山陽道沿いの歴史文化と星の郷－」

令和6年2月29日（木）

岡山県立図書館 多目的ホール

講師 井原市教育委員会 井原市文化財センター 研究員 首藤ゆきえ

参加者 42 人（うち会員 31 人）

・第3講座「『殿様の御馳走帖』と殿様の暮らし」

令和6年3月7日（木）

岡山県立図書館 多目的ホール

講師 岡山県郷土文化財団 主任研究員 万城あき

食文化史研究者 岡嶋隆司

参加者 43 人（うち会員 34 人）

② 現地研修会

岡山の貴重な自然や文化財等の所在地や先賢ゆかりの地へ赴き、現地見学や体験を行うとともに、専門家の話を聞き知見を深める現地研修会を開催

・「三国一宮めぐり（備前・備中・美作）」

3年ぶりにバス利用を再開し、備前一宮「吉備津彦神社」、備中一宮「吉備津神社」、美作一宮「中山神社」を訪ねて、建築や歴史の違いを見学

令和5年5月26日（金）

参加者 26 人（うち会員 20 人）

講師 尾島 治（津山郷土博物館元館長）

万城あき（郷土文化財団主任研究員）



・「池田家ゆかりの地 鳥取を訪ねる」

岡山から鳥取藩主に、鳥取から岡山藩主に国替えとなった池田家のゆかりの地鳥取を訪ね、鳥取城跡、鳥取市歴史博物館や池田家墓所等を講師の解説で見学

令和5年11月2日（木）

参加者 34 人（うち会員 30 人）

講師 細田隆博（鳥取市教育委員会文化財課文化財専門員）

横山展宏（鳥取市歴史博物館学芸員）

石井伸宏（鳥取市歴史博物館学芸員）



・「岡山後楽園 鶴鳴館のルーツをたどる」

後楽園内の鶴鳴館は戦災で焼失後、岩国の吉川邸から移築されたため、そのルーツをたどって岩国市の吉川史料館、旧吉川邸を講師の解説で見学

令和5年11月27日（月）

参加者 29 人（うち会員 27 人）

講師 原田史子（吉川史料館主任学芸員）

小笠原美里（吉川史料館学芸員）

※関連事業「鶴鳴館特別説明会」

令和5年11月8日（水）・11月15日（水）

参加者 20 人（うち会員 15 人）

講師 万城あき（財団主任研究員）

講師の解説で、鶴鳴館、鶴鳴館本館を見学

・「築城 400 年記念 福山城を訪ねる」

福山城御湯殿で講師の講演を聞き、城内を見学後、備後一宮吉備津神社を見学

※令和5年6月2日開催予定を台風の影響で延期して開催

令和5年12月13日（水）

参加者 38 人（うち会員 30 人）

講師 皿海 弘樹（福山城博物館学芸員）



③ 特別解説会等

・美術鑑賞会

特別展「美をたどる 皇室と岡山－三の丸尚蔵館収蔵品より－」

三の丸尚蔵館所蔵のやまと絵の最高峰とされる国宝「春日権現験記絵」をはじめ、書籍、日本絵画、洋画、彫刻、工芸など各分野の皇室ゆかりの多彩な美術作品と岡山が輩出した作家たちによる皇室ゆかりの作品を解説付きで鑑賞

令和5年7月27日（木）

岡山県立美術館 参加者 22 人（うち会員 15 人）

講師 橘 凜（岡山県立美術館学芸員）

（3）講師の派遣

後楽園や岡山の先賢の事績等に関する講座等に事務局から関係職員を派遣（11 件）

(4) 定期刊行物、映像資料、印刷物等の作成、頒布

① 定期刊行物

ア 広報誌「きび野」の発行

第 168 号(6 月)、かわら版第 3 号(9 月)

第 169 号(1 月)、かわら版第 4 号(3 月)

各 2,500 部

イ 財団ニュース「お知らせ」送付

4 回(4 月、7 月、10 月、1 月) 各 1,400 部

ウ 郷土文化講座講義録「岡山の自然と文化」No.43

3 月 31 日発行 1,900 部



② 県民愛唱歌「みんなの心に」の頒布

③ 財団ホームページのリニューアル

令和 5 年 10 月 17 日～

- ・スマホ対応「レスポンスデザイン」導入
- ・イメージカラーを鮮やかなライトブルーにして明るい印象に
- ・イベント申込フォームなどの新規機能を追加 ほか



④ 既作成の映像資料、印刷物等の頒布

- ・岡山県自然・文化財シリーズ、
- ・岡山県人物シリーズ、
- ・文化財団のあゆみ等

(5) その他

新規会員募集活動等

「令和 5 年度東京岡山県人会総会・県人の集い」に出展し、財団の活動や岡山県「内田百閒文学賞」などを紹介して、財団の P R とともに会員の新規開拓に努めた。

令和 5 年 9 月 1 日(金)

場所 東京(ザ・キャピトルホテル東急)

参加者 300 人



公3 地域文化振興事業（第4条第3号関係）

（1）地域文化の創造、育成に関する事業

① 会員作品展

「第41回岡山県郷土文化財団会員作品展」

令和5年5月16日（火）～21日（日）

天神山文化プラザ 第1展示室

出品点数 76点

（絵画38点、写真29点、その他9点）

入場者 550人



② 岡山県郷土文化財団クラシックコンサート

「わき（和気）あいあい concert!!」

令和6年2月25日（日）開催

和気町学び館「サエスタ」

出演 岡山交響楽団

参加者266人



③ 岡山県「内田百閒文学賞」

岡山県が生んだ名文筆家 内田百閒の生誕百年を記念して平成2年に創設された「内田百閒文学賞」を岡山県と共催で運営し、岡山にゆかりのある作品を全国から募集・贈賞することにより、岡山県の文化の振興を図り、岡山の魅力を全国に発信

ア 第16回

- ・作品集発行 令和5年4月
- ・表彰式及び座談会 令和5年4月26日（水）
岡山県立美術館ホール
参加者200人



イ 第17回

- ・運営委員会 令和5年6月9日（金）
- ・募集開始日 令和5年8月1日（火）
- ・協賛企業/団体 特別協賛 岡山商工会議所
一般協賛 県内企業13社



④ 県内各地で開催される各種文化活動の共催・後援

特別展「吉備路の文学者と原稿展」ほか 57件

（２）苗木交付事業

ふるさとの景観を美しくするために、梅、桜、桃などの苗木を希望する市町村や団体に無料で交付（令和５年度申請なし）

公４ 受託事業（第４条第５号関係）

（１）文化財庭園「後樂園」の管理運営受託

① 管理業務

ア 園地、亭舎、樹木等の維持管理（小修繕を含む）

イ タンチョウの飼育

郭沫若系統維持を目的に人工授精の実施（４月～６月）

② 運営業務

ア 入園業務

入園券の販売、改札、入園料の収入代行等

イ 亭舎貸出

園内亭舎の貸出予約受付、貸出に伴う連絡調整、使用料の収入代行等

ウ 入園者等への情報提供

パンフレットの作成・配付、園内行事・施設の案内等

エ 後樂園専任ボランティアの育成、実施調整等

（ア）「後楽塾」の管理及び実施調整

・ 19 期生募集及び育成

基礎講座（11 月から 3 月まで 15 回）修了後、出発式（3 月）から 2 年間ボランティア活動を実施予定

応募数 男性 3 名、女性 7 名、計 10 名

（うち外国語 6 名）

（イ）後樂園登録制ボランティア「キラリ応援隊」

・ ガイド活動実施調整

ガイド実施件数及び人数

2,517 件 5,794 人

・ 清掃部門の実施調整

4 月～6 月、9 月（各月 3 日間） 参加者 311 人

12 月 3 日（一斉清掃） 参加者 126 人



③ 行事等運営

ア 伝統年中行事

(ア) 茶つみ祭	令和5年5月21日(日)	美作市海田茶摘み踊り保存会
(イ) お田植え祭	令和5年6月11日(日)	哲西町はやし田植え保存会
(ウ) 観蓮節	令和5年7月2日(日)	延養亭での箏曲演奏、茶席
(エ) 名月観賞会	令和5年9月29日(金)	延養亭での箏曲演奏、茶席
(オ) 菊花大会	令和5年10月15日(日)～11月12日(日)	
(カ) 松の菰巻き	令和5年10月18日(水)	
(キ) 後楽能	令和5年11月3日(金・祝)	岡山能楽振興会
(ク) 新春箏曲の会	令和6年1月1日(月・祝)	延養亭での箏曲演奏
(ケ) 芝焼き	令和6年2月7日(水)	
(コ) 松の菰焼き	令和6年2月28日(水)	
(サ) 開園記念日	令和6年3月2日(土)	

イ 後楽園の伝統行事等に併せた行事等へ彩りを添える取組

(ア) タンチョウの園内散策

令和5年9月18日(土)、24日(日)

令和5年10月7日(土)、15日(日)、22日(日)

令和5年11月4日(土)

令和6年1月1日(月祝)、3日(水)、8日(月・祝)

令和6年2月3日(土)

※2月11日(日)、2月17日(土)は、
高病原性鳥インフルエンザ発生のため
中止



ウ 後楽園の魅力発信のための取組

(ア) 初夏の延養亭特別公開

令和5年5月22日(月)～28日(日)

(5月24日(水)を除く)

午前9時30分から1日6回

(各回20分程度) 参加者 356人

(イ) お田植え体験会

令和5年6月13日(火)

岡山市立岡山中央小学校5年生 135人



(ウ) 稲刈り体験会

令和5年10月3日(火)

岡山市立岡山中央小学校5年生 135人

(エ) 秋の延養亭特別公開

令和5年10月23日(月)～29日(日) (10月25日(水)を除く)

午前9時30分から1日6回(各回20分程度)

参加者 339人

(オ) 後楽園公式ホームページの更新協力

エ 後楽園魅力向上委員会事業への協力

(ア) 夜間特別開園「春の幻想庭園」

令和5年4月28日(金)～5月7日(日)

18:00～21:30

(イ) 夜間特別開園「夏の幻想庭園」

令和5年8月1日(火)～31日(木)

18:00～21:30

(ウ) 夜間特別開園「秋の幻想庭園」

令和5年11月17日(金)～26日(日)

17:00～20:30



オ 後楽園の魅力発信のための財団の受託事業

(ア) 和文化おもてなし事業

・「和文化体験」

岡山後楽園幻想庭園等関連事業として、三味線などの邦楽や華道、茶道、狂言、和漆色絵付烏城彫などの体験講座を実施

令和5年8月2日～25日のうち11日、及び

12月23日(土)、令和6年1月5日(金)

13講座、計18回実施

参加者 計大人117人、小人137人

・「座敷で楽しむ」

定期開催 原則毎月第1・第2・第3木曜日

園内建物の無料公開とあわせて、四季折々の和文化を楽しむ簡単な体験及びワークショップ等を実施

建物公開では、専任ガイドによる建物の歴史や後楽園のみどころの解説で入園者が通常入れない建物からの景色等を案内



〈建物公開〉

令和5年4月6日(木)～令和6年3月21日(木) 30回実施

参加者 計 4,281 人 (水引作り体験参加者含む)

〈ワークショップ〉

水引作り体験

令和5年6月8日(木) 参加者 19 人

令和6年1月18日(木) 参加者 16 人

美味しいお茶の入れ方講座

令和5年6月23日(金) 参加者 34 人



・「幻想庭園関連事業」

幻想庭園関連行事としてワークショップ等のイベントを実施

豊縁ワークショップ

令和5年4月29日(土) 参加者 25 人

撫川うちわ作り体験

令和5年8月4日(金) 参加者 12 人

タンチョウふれあい体験

令和5年8月5日(土) 参加者 7組 21 人

令和5年8月11日(金・祝) 参加者 11組 28 人

和菓子作り体験

令和5年8月26日(土) 参加者 45 人

作州餅体験

令和5年8月27日(日)～29日(火)

参加者 267 人

苔玉作り体験

令和5年11月18日(土) 参加者 18 人

お正月リース作り体験

令和5年11月19日(日) 参加者 14 人

倉敷芸術科学大学後楽園屏風展

令和5年11月22日(水)～24日(金)

参加者 1,407 人

倉敷芸術科学大学教授森山知己氏特別講演会

令和5年11月23日(木・祝)

参加者 40 人

庭園コンサートーアイリッシュ音楽のタバー

令和5年11月24日(金)

参加者 180 人



(イ) 「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」への対応

後楽園内、延養亭等の有償ガイド対応

山陽・山陰コース(周遊)で毎週水曜日に立ち寄り(4月～3月 27回)

(ウ) お殿様の食事再現事業

後楽園で殿様が食べた料理を文献史料に基づいて再現したレシピ集「岡山後楽園 殿様の御馳走帖」を作成し、食材や調理方法など料理の特徴と藩主の食生活について紹介

- ・「岡山後楽園 殿様の御馳走帖」再現料理試作会

令和5年8月17日(木)、18日(金)

岡山市立操山公民館 料理講座室

食文化史研究者 岡嶋隆司、

財団主任研究員 万城あき

- ・「岡山後楽園 殿様の御馳走帖」完成発表会&試食会

令和5年11月20日(月)

参加者 後楽園魅力向上委員会委員等 14名

- ・「岡山後楽園 殿様の御馳走帖」完成記念講演会
& 荒手茶寮「殿様御膳」食事会

令和5年12月8日(金)

講演会参加者 34人

食事会参加者 62人



(2) 「犬養木堂記念館及び生家」、「岡崎嘉平太記念館」の指定管理

① 犬養木堂記念館

ア 基本的事業

(ア) 記念館、木堂生家、木堂塾等(駐車場、墓地を含む。)の施設及び設備等の来館者への提供

(イ) 犬養木堂に関する資料の収集(寄附、寄託)・保管及び展示

(ウ) 犬養木堂に関する専門的な調査研究等

(エ) 記念館、木堂生家、木堂塾の施設及び設備等の維持管理(小修繕を含む)

(オ) 記念館等に係る行為の許可

イ 企画事業等

(ア) 第29回犬養木堂顕彰児童生徒書道展

令和5年3月12日(日)～5月5日(金)

入館者 2,325人



特別賞 25 点、入賞 412 点、入選 1,198 点

(イ) 木堂祭

令和5年5月15日(月)

記念講話「政治家・犬養毅とジャーナリスト・尾崎行雄」

講師 倉敷芸術科学大学名誉教授 時任英人

参加者 60 人

地元ボランティアによる琴演奏、生け花展示

入館者 250 人



(ウ) 一品展 4 1

福澤諭吉が株式会社について書いた原稿を巻物
仕立てにしたものの巻頭に、木堂が書をしたためた
ものを紹介

令和5年6月1日(木)～6月30日(金)

入館者 719 人

(エ) 夏の特別展「木堂の夏」

夏の木堂の行動や夏をイメージする木堂の品々
を紹介

令和5年8月2日(水)～8月31日(木)

入館者 771 人



(オ) 開館30年記念 収蔵品展～いよいよ出番だ！

記念館が開館してから30年の間に寄贈された
資料の中から、これまで展示する機会のなかった
ものを中心に紹介

令和5年10月1日(日)～11月30日(木)

入館者 2,921 人



(カ) 宝探し×謎解きゲーム「開かずの金庫の謎を 解け！」

取扱説明書に書かれた暗号や謎を手がかりに、
木堂が大切にしていたものが入っている金庫を
開ける謎解き×宝探しゲームを開催

令和5年10月13日(金)～11月30日(木)

参加者 1,269 人

(キ) 新春特別陳列 古稀の木堂

100年前の大正13年に古稀を迎えた木堂の
その年の活動を紹介

令和6年1月5日(金)～2月4日(日)

入館者 693 人



(ク) 一品展 4 2

木堂から地元庭瀬の信城寺住職へ宛てた手紙
を巻物に仕立てたものを紹介

令和 6 年 1 月 13 日 (土) ~ 2 月 11 日 (日)

入館者 660 人



(ケ) 第 30 回犬養木堂顕彰児童生徒書道展

募集期間 令和 5 年 6 月 ~ 10 月 20 日 (金)

応募総数 3,908 点

審査 令和 5 年 12 月 12 日 (火)、表彰式 令和 6 年 2 月 17 日 (土)

(参考) 作品展示 令和 6 年 3 月 10 日 (日) ~ 5 月 5 日 (日)

(コ) 木堂記念館主催の企画展 (4 回) を対象としたスタンプラリー

全企画展見学者でスタンプを 4 つ集めた方に記念品をプレゼント

(サ) 資料の受け入れ等

寄贈資料 17 件 362 点

寄託資料 0 件 0 点

購入資料 該当なし

(シ) 行為の許可件数等 45 件

② 岡崎嘉平太記念館

ア 基本的事業

(ア) 記念館設備等の来館者への提供

(イ) 岡崎嘉平太に関する資料の収集 (寄附、寄託) ・保管及び展示

(ウ) 岡崎嘉平太に関する専門的な調査研究等

(エ) 記念館設備等の維持管理

(オ) 記念館等に係る行為の許可

イ 企画事業等の概要

(ア) 第 17 回「嘉平太が愛したふるさと岡山写真展」

表彰式 令和 5 年 5 月 13 日 (土)

写真展 記念館会場

令和 5 年 4 月 16 日 (日)

~ 6 月 18 日 (日)

来場者 1,626 人

岡山県天神山文化プラザ会場

令和 5 年 7 月 18 日 (火) ~ 23 日 (日)

来場者 488 人



(イ) わくわく科学塾

令和 5 年 6 月 29 日 (木)

きびプラザ 3 階大ホール 来場者 218 人

(ウ) 夏休み企画「絵手紙をかく会」

令和 5 年 7 月 26 日 (水)

きびプラザ 第一会議室 来場者 70 人

「絵手紙をかく会」作品展示

令和 5 年 7 月 29 日 (土) ~ 8 月 31 日 (木) 記念館前通路

令和 5 年 9 月 1 日 (金) ~ 9 月 20 日 (水) 大和郵便局 (吉備中央町)

(エ) 夏休みミニ企画展「日中国交正常化とパンダ来日 (上野動物園)」

令和 5 年 8 月 2 日 (水) ~ 31 日 (木)

関連イベント / ワークショップ

「オリジナル缶バッジ作り」

令和 5 年 8 月 26 日 (土) 記念館前通路

※同日「第 32 回吉備高原鬼伝祭」開催

来場者 574 人

(うち 88 人 ワークショップ参加者)

同時開催 / 「図書室」

パンダに関する本や全国のパンダを見られる動物園等を紹介

令和 5 年 8 月 2 日 (水) ~ 24 日 (木)

嘉あちゃんの部屋 来場者 176 人

(オ) 第 17 回「嘉平太が愛したふるさと岡山写真展」入賞作品展 in 総社

令和 5 年 8 月 5 日 (土) ~ 20 日 (日)

総社市総合文化センター市民ギャラリー (共催 総社市)

(カ) 秋の特別企画展「岡崎嘉平太と日中友好に尽くした人々 I 内山完造と高碇達之助」

日中国交正常化に尽力した岡崎嘉平太と国交正常化・日中友好に尽力した人々を紹介

令和 5 年 9 月 22 日 (金) ~ 12 月 20 日 (水) 企画展示室

来場者 800 人

(キ) 第 17 回「嘉平太が愛したふるさと岡山写真展」入賞作品展

令和 5 年 9 月 23 日 (土) ~ 10 月 25 日 (水)

岡山県自然保護センター

来場者 4,972 人



(ク) 岡崎嘉平太がめざした世界平和への道を考える 第 22 回講演会

令和 5 年 11 月 18 日 (土)

きびプラザ 3 階大ホール 来場者 80 人

○演題「岡崎先生とANA」

講師 平子裕志 ANA ホールディング(株)

取締役副会長

○演題「上海市と旭川市の絆－38 年間の福祉交流－」

講師 末光 茂 社会福祉法人旭川市 名誉理事長

後援／総社市 協賛／全日本空輸(株)、(株)トマト銀行



(ケ) 岡崎嘉平太国際奨学財団第 33 期生 2 名岡山研修受入

令和 5 年 12 月 1 日 (金)

毎年来町し、記念館見学、嘉平太氏の出身校大和小学校の児童との交流、大和山山頂に建つ嘉平太氏の碑の見学等、吉備中央町国際推進協会会員等地元の方々との交流

(コ) 新春ミニ企画展「第 2 回 岡崎嘉平太記念館の目正月展」

令和 6 年 1 月 17 日 (水) ～ 1 月 29 日 (月)

来場者 67 人

(サ) 第 16 回嘉平太が愛したふる里の子ども作品展

令和 6 年 2 月 17 日 (土) ～ 3 月 4 日 (月)

来場者 236 人



(シ) 岡崎嘉平太記念館運営協議会の開催

令和 4 年 4 月、開かれた記念館の運営を目指して、地元自治体、関係機関・団体、岡崎氏と関わりの深い県内企業等から 10 名が構成員となる岡崎嘉平太記念館運営協議会を設立

第 1 回協議会 令和 5 年 6 月 6 日 (火)

第 2 回協議会 令和 6 年 2 月 6 日 (火)

(ス) 「嘉あちゃんの部屋」利用促進

・横田素行絵画展

主催 横田素行 (吉備中央町在住)

令和 5 年 6 月 29 日 (木) ～ 7 月 9 日 (日) 来場者 195 人

・吉備中央町赤い羽根共同募金展

主催 吉備中央町共同募金委員会 (社会福祉法人吉備中央町社会福祉協議会)

令和 5 年 10 月 1 日 (日) ～ 16 日 (月) 来場者 115 人

・吉備高原公民館 ミニミニ文化祭 2023

主催 吉備中央町吉備高原公民館

令和 5 年 11 月 1 日 (水) ～ 6 日 (月) 来場者 90 人

- ・ 2022 年度 岡山県自然保護センター写真展

主催 岡山県自然保護センター

令和 5 年 11 月 10 日（金）～ 12 月 10 日（日） 来場者 170 人

- ・ 第 3 回森の宝石「ブッポウソウ」絵画展

主催 ブッポウソウ吉備中央町会

令和 6 年 1 月 5 日（金）～ 11 日（木） 来場者 37 人

- ・ 令和 5 年度 吉備中央町図画展（協力）

主催 吉備中央町教育研究所

令和 6 年 1 月 13 日（金）～ 22 日（月） 来場者 83 人

（セ） 出前講座

学校での道徳・社会の授業や総合学習、公民館などでの人権・文化講座において
出前講座を実施

- ・ 備中倉敷市・倉敷公民館共催講座講演

令和 5 年 11 月 16 日（木） 受講者 50 人

- ・ 岡山県立岡山朝日高等学校ボランティア講演会

令和 6 年 1 月 25 日（木） 受講者 340 人

- ・ 岡山県日中懇話会 中国文化セミナー講演

令和 6 年 2 月 13 日（火） 受講者 30 人

- ・ 第 7 回高碇達之助記念講演会

令和 6 年 2 月 25 日（日） 受講者 120 人

（ソ） 「岡崎嘉平太記念館だより」の発行

年 2 回（8 月、2 月）発行

（タ） 岡崎嘉平太記念館公式ホームページ及び公式Instagram

概ねホームページは月 1 回、公式 Instagram は週 1 回更新

（チ） 資料の受入等

寄贈資料 4 件 51 点

寄託資料 0 件 0 点

（ツ） 行為の許可件数等 10 件

（3） 岡山県自然保護センター

① 受託事業（再委託）

ア タンチョウ飼育に関すること

イ 傷病鳥獣の保護に関すること

高病原性鳥インフルエンザ発生による

受け入れ中止解除（4 月 18 日）



ウ 企画事業等

(ア) 人とみどりと野鳥のつどい

令和5年4月29日(土・祝)

※タンチョウ観察は雨天のため中止

(イ) ハスとタンチョウ(撮影会)

令和5年7月9日(日)、16日(日)、23日(日)

※蓮の状態により中止

(ウ) 佐伯タンチョウフェスタ(和気町主催)

令和5年11月3日(金・祝)

(エ) 紅葉とタンチョウ(撮影会)

令和5年11月12日(日)

(オ) 友の会行事「タンチョウ写生大会とクラフト」

令和5年8月6日(日)

(カ) 外部イベント等への資料出展協力

青少年のための科学の祭典

令和5年11月11日(土)、12日(日)

(キ) 2023年夏のボランティア体験受入

令和5年8月2日～8月3日の2日間

和気町内中学生2名

(ク) チャレンジ・ワーク15の受入れ

希望者なし

(ケ) タンチョウ散策

アオ(H16年生)・ロクハ(H15年生)・ワケタン(H29年生)

10:20～12:00(数回)

令和5年9月23日(土)、24日(日)

※9月25日、28日、30日はタンチョウの状態により中止

令和5年10月21日(土)、22日(日)、26日(木)、27日(金)、

28日(土)、29日(日)、30日(月)

令和6年1月7日(日)、8日(月祝)、13日(土)、14日(日)

※1月6日は工事のため中止

※鳥インフルエンザの解除は1月12日であるが、散策は県の指示により実施



② 職員派遣による対応

派遣職員 1名(事務管理及びタンチョウ関係経理)

(参考) 管理施設等入園(館)者数 (人)

施 設 名	令和5年度 3月末	令和4年度 3月末	増 減
岡 山 後 楽 園	781,575	651,302	130,273
犬養木堂記念館	11,938	11,345	593
岡崎嘉平太記念館	16,634	16,965	△331
自然保護センター	37,818	36,869	949